

## 協働事業提案調整記録

事業名	6 . 生ゴミ分別回収事業
日 時	6月23日(水) 11時~12時
場 所	市役所会議室棟202会議室
参加者 (敬称略)	<p>【提案者】松井</p> <p>【担当委員】池本、小林、中村</p> <p>【参加課】 環境総務課(北島) 市民活動課(井東、小山)</p>
主な内容	<p><u>市の生ごみ分別に関する取組み経過について説明(環境総務課)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成4年から、公共施設(小学校2校、保育園1園)に電動生ごみ処理機を設置 処理能力、臭気対策、耐久性等に問題あり小学校は断念。</li> <li>・平成15年、大和小学校で生ごみ(給食の野菜くず、残飯)の資源化の実証実験を開始。電動生ごみ処理機は企業から無償貸与、堆肥化及び農地への施肥については市内農家の協力いただいている。</li> <li>・生ごみの堆肥化は家庭のごみ減量化には有効な方法ではあると考える。しかし、現時点では今の資源分別回収を充実させる方針。</li> </ul> <p><u>提案者</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本来、燃えにくい生ごみを燃やすということ自体がどうなのか。市はどう考えているのか。</li> <li>・公開プレゼンテーション当日に参加した市職員から、市が生ごみの分別回収を実施しないのは、コスト面など理由があると聞いた。過去のデータなど詳しい資料がほしい。</li> <li>・事業実施の具体的な計画や各割分担はまだ考えていない。</li> </ul> <p><u>担当委員</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働事業としての役割分担が見えない。</li> <li>・モデル地区で実施する具体的な計画があったほうが、市としても検討しやすいと思う。</li> </ul> <p><u>環境総務課</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみの資源化をどのように実施してくかは決まっていない。大和小の実証実験結果などを基に検討していく。</li> </ul> <p><u>市民活動課</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提案いただいた具体的な計画が実現に至らなくても、資料として公開することで提案に賛同する仲間を集めることにつながる可能性がある。</li> </ul>
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 過去のデータなどの資料について、環境総務課で確認して提案者及び委員に送付する。</li> <li>* 提案者が、モデル地区で実施する具体的な計画案を検討し、次回調整会議の前に市民活動課に提出する。</li> </ul>